

## 予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：森林整備費

### 事業名【新】白鳥林木育種事業地施設整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

林政部 森林経営課 整備係 電話番号：058-272-1111 (内4385)

E-mail：c11515@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 7,289 千円 (前年度予算額：0 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	7,289	0	0	0	0	0	0	0	7,289
決定額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

R5.5.30、国において決定された花粉症対策の全体像に基づき、花粉発生源対策を進めるためには、白鳥林木育種事業地等の採種園を大幅に再整備し、花粉の少ないスギの種子を生産していく必要があるが、白鳥林木育種事業地の事務所等は老朽化が著しく再整備が必要な状況にある。

### (2) 事業内容

老朽化した白鳥林木育種事業地の事務所等を再整備（昭和37年に取得した昭和26年建築の事務所1棟、倉庫2棟、堆肥舎1棟を事務所棟1棟、倉庫1棟に再整備）するため、調査測量、設計等を実施する。

- ・基本計画、基本設計、用地測量、地盤調査、事務費等
- ・全体事業費：3億円
- ・整備スケジュール：令和6年度 調査測量、基本設計等  
令和7年度 実施設計  
令和7～8年度 建設工事  
令和9年度 解体撤去、舗装工事

(3) 県負担・補助率の考え方

県10/10（県公用施設の再整備であるため）

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	7,150	基本設計3,800、測量2,200、地盤調査1,150
工事請負費		
その他	139	公共建築課事務費、手数料等
合計	7,289	

**決定額の考え方**

緊要性が認められないため、計上を見送ります。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第4期岐阜県森林づくり基本計画

(1) 災害に強い循環型の森林づくり

(イ) 100年先を見据えた森林づくりの方向性と仕組みづくり

(2) 国・他県の状況

(3) 後年度の財政負担

R7年度：実施設計 5,314千円

R7年度～R8年度：建設工事 223,800千円、工事監理 3,326千円

R9年度：既存施設撤去 40,804千円、舗装工事 15,400千円

(4) 事業主体及びその妥当性

1) 事業主体：県

2) 妥当性：県公用施設の再整備であるため妥当

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

白鳥林木育種事業地等の採種園を大幅に再整備し、花粉の少ないスギの種子を増産し供給していくため、白鳥林木育種事業地の事務所等の建物を再整備する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R5)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
再整備完了				基本設計 の実施	2棟に再 整備	
②	4棟					

○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無</li> </ul>
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 3 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無</li> </ul>
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 4 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無</li> </ul>
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</li> </ul>	
(評価) 3	国が令和5年5月30日に花粉症対策の全体像を示す等、花粉の少ないスギの種子生産の必要性が高まっており、育種事業の必要性が増加している。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</li> </ul>	
(評価) 2	必要最低限の施設規模とし効率性を高めている。

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 測量成果や、地盤調査結果を踏まえ、基本設計を実施し、事業規模等を精査する必要がある。</li> </ul>
---

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 白鳥林木育種事業地の事務所等の建物の再整備は、今後、花粉の少ないスギの種子を増産し供給していくために必要であることから着実に事業を進める。</li> </ul>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】